

楓 ふう雅 が
水野利彦 作曲

あじさい

小田 誠 作曲

星合の夜に ほしあいの

水野利彦 作曲

雅の花

水野利彦 作曲

新作

きりばこ

小田 誠 作曲

ふるさと・21

水野利彦 作曲

スピカ

水野利彦 作曲

春待ち人

水野利彦 作曲

新作

風うた かざ

水野利彦 作曲

棗 なつめ

小田 誠 作曲

坂田 梁山
Ryozan Sakata

香川県生まれ。神戸大学在学中より岸原周山・川村泰山に師事。NHK邦楽技能者育成会卒業。都山流本曲コンクールで金賞・文部大臣賞受賞他、各種コンクールで受賞多数。CD録音、TV、ラジオ出演、鬼太鼓座公演、劇団四季ミュージカル出演に加え、さだまさし、南こうせつ、小椋佳等との共演等、様々な分野で活動。自身のCDアルバム「ニュートラル」「RYOZAN」「極限の音色」発売。都山流尺八楽会大師範

田辺 頌山
Shozan Tanabe

幼少の頃より父、恵山に手ほどきを受け、早稲田大学入学と同時に初代山本邦山（人間国宝）に師事。都山流尺八楽会師範試験に首席登第。NHK邦楽技能者育成会27期卒業、NHKオーディションに合格。ローマ法皇「ヨハネパウロⅡ世」謁見演奏、カーネギーホール公演をはじめ海外での演奏も多い。中学校教科書指導「中学器楽 音楽のおくりもの（教育出版）」の作成に協力。東京芸術大学非常勤講師を務める。ステージ、レコーディング、指導活動につとめ、尺八本来の持ち味を大切に、ジャンルにとらわれない幅広い活動を行っている。都山流尺八楽会竹琳軒大師範。CD「静かなる時」「Voyage」「Den3」「音古風」をリリース。長谷校校記念第1回全国邦楽コンクール(1993)で最優秀賞を受賞。

公式ホームページ <https://www.shozan.info>水野 利彦
Toshiko Mizuno

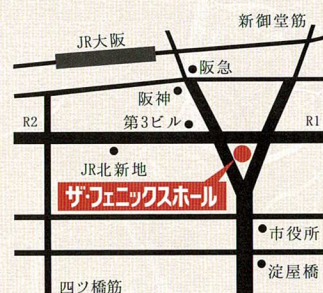
浜松市生まれ。東京大学卒業。在学中より古屋富蔵氏に箏曲を師事。卒業後、作曲と長唄を杵屋正邦氏に師事。文化庁芸術家国内研修員。宇部市箏曲コンクール審査員。水野箏曲学院主宰。「水野利彦コレクション」全国ツアー開催。以後、講習会・コンサート・ライブ・イベントなど数多く手がける。第20回、第24回全国高等学校総合文化祭で作曲を委嘱される。奈良市制100周年記念演奏会「シルクロードの祭典」より委嘱を受け、「飛鳥伝説」を創作。おもな作品「じょんがら変奏」「子供の為のラプソディー」「東風夜曲」「海のアラベスク」「未来花」「彩春」「PASSION」「21」シリーズ「ことうた」シリーズなど。作品は、大日本家庭音楽会より、楽譜・CD・カセットとして出版され、その数は140曲を超える。芸術祭・舞踊・ジャズフェスティバルなどの委嘱など和楽器を中心とした様々なジャンルの作曲も手がけ、演奏する作曲家として最も注目を浴びている。

野村 倫子
Tomoko Nomura

生田流箏曲正絃社、初代家元、野村正峰（二代家元・野村祐子）の三女として名古屋市に生まれる。南山大学卒業。NHK邦楽技能者育成会第34期卒業。現代邦楽作曲家、水野利彦（水野箏曲学院主宰）を夫君に持つ。正絃社大師範。家元補佐。愛知県立芸術大学日本音楽実習非常勤講師。金城学院大学文学部音楽芸術学科非常勤講師。ポップスコンクール（大日本家庭音楽会主催）審査員。幼少より、箏曲、地唄三絃に親しむが、学生時代はドラムに熱中し、ロック、ポップスなどのバンド活動をする中で自由な音楽感性を磨く。邦楽を幅広く普及させる目的をもって、「365日の紙飛行機」「ありがとう」などJ-POPのヒット曲を和楽器にアレンジした楽譜は、大日本家庭音楽会より「POPS集」として、多種発行され、ベストセラーとなっている。正絃社より「馬酔木の花」「THE KOKIRIKO」のアレンジのほか、「箏曲小曲集」（箏曲入門集のベストセラー）シリーズの一環として、出版された楽譜にも、編曲が多数収録されている。

小田 誠
Makoto Oda

1978年大阪府出身 21歳より箏をはじめ当初より作曲家・水野利彦、宮城会大師範・田口千恵の両氏に師事 全国各地公演多数、高校・大学箏曲部を歴任 その後作曲をはじめ家庭音楽会出版部より自作品公刊 NHK-FM邦楽のひとときにて自作品放送 代表作に「龍言」「絵てがみ」「泡沫ピーターパン」「鹿鳴館」など NHK邦楽技能者育成会49期卒業 水野箏曲学院所属



ザ・フェニックスホール
TEL 06-6363-0311

大阪市北区西天満4-15-10 梅田新道・東南角
あいおいニッセイ同和損保 フェニックスタワー内